

## 第42回 燃料デブリ取り出し専門委員会 議事要旨

日 時：令和5年4月13日（木） 13:00～15:00

場 所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 Web 会議システム

### 1. 東電エンジニアリング状況について

東京電力から2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況及び、1号機 PCV 内部調査実施状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

#### 2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況について

- 隔離部屋設置に関する不具合には地震が大きく影響しているが、今後も地震は起こるものと想定しながら、不具合が起らないように進めることが重要である。
- PCV 内の汚染レベルは高いと想定されることから、隔離部屋の内側についてもなるべく汚染しないような措置を講じることが重要である。

#### 1号機 PCV 内部調査実施状況について

- 今後の PCV 内部調査の進め方について、NDF と東京電力が協力して最適な戦略を策定することが重要である。
- 本調査を実施する過程で得られた経験を今後の遠隔操作技術の開発に繋げることが重要である。

### 2. 燃料デブリ取り出し工法評価小委員会の設置について

NDF から燃料デブリ取り出し工法評価小委員会の設置について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 大規模で長期的かつ制約条件が多数存在する状況において、最適な工法の検討及び評価を実施する為には、衆知を結集して機能的に検討を進めることが重要である。
- 海外の先行事例を参考として検討を進めることが重要である。

以 上